

数学 I

第 2 問 (配点 30)

[1] $\triangle ABC$ において、 $BC = 5$ ， $\angle ABC = 60^\circ$ とする。

(1) $\triangle ABC$ の外接円の半径が $\sqrt{7}$ のとき、 $AC = \sqrt{\boxed{\text{アイ}}}$ であり、

$AB = \boxed{\text{ウ}}$ または $AB = \boxed{\text{エ}}$ である。ただし、 $\boxed{\text{ウ}}$ ， $\boxed{\text{エ}}$

の解答の順序は問わない。

したがって、外接円の半径が $\sqrt{7}$ であるような $\triangle ABC$ は二つある。

(数学 I 第 2 問は次ページに続く。)

数学 I

(2) $\triangle ABC$ の外接円の半径を R とするとき, $R = \frac{\text{キ}}{\text{ケ}}$ または

$$R \geq \frac{\sqrt{\text{ク}}}{\text{ケ}}$$
 であることは, $\triangle ABC$ が一通りに決まるための

必要十分条件である。

(数学 I 第 2 問は次ページに続く。)